

千葉県立博物館の事業に係る意見交換会 自己評価票

達成度(数値達成度のめやす)		自己評価	総合評価
達成	目標値 \geq 100%	4	A
ほぼ達成	目標値 \geq 80%	3	B
やや不十分	目標値 \geq 50%	2	C
不十分	目標値 $<$ 50%	1	D

満足度欄の達成度		自己評価
達成	達成値 \geq 75%	4
ほぼ達成	達成値 \geq 65%	3
やや不十分	達成値 \geq 50%	2
不十分	達成値 $<$ 50%	1

分類	大項目	中項目	小項目			達成状況	総合評価	備考	
			上段:達成値(H30)	下段:目標値(H30)]	値の説明				数値
I	収蔵資料の整理・保存有効活用・調査研究	収蔵資料	1	資料の情報化・公開実績	30年度実績	38,797点	4	A	件数を点数に変更
					前年度実績	21,065点			
			2	博物館資料の受入等	30年度実績	41,082点	4		件数を点数に変更
					前年度実績	28,904点			
			3		30年度実績				
					前年度実績				
		4	館外貸出(外部機関等展示等)	30年度実績	26件	4	件数を点数に変更		
				前年度実績	20件				
				5	館内利用(学術調査等)	30年度実績		2,921点	4
						前年度実績		1,084点	
		6	著作物資料への利用(出版物掲載等)	30年度実績	35件	2			
				前年度実績	59件				
調査研究	7	調査事業件数	件数	30年度実績	100件	3	C		
				前年度実績	102件				
	8	共同調査事業件数	件数	30年度実績	7件	2			
				前年度実績	11件				
	9	研究成果の公開状況	論文研究報告	30年度実績	69件	3			
				前年度実績	75件				
大項目 I の総合評価(A~D)							B		
博物館コメント	資料登録や資料の受け入れ、学術利用は増加した。調査研究事業の件数は昨年並みである。								

分類	大項目	中項目	小項目				達成状況	総合評価	備考		
			上段:達成値(H30) 下段:目標値(H30)]		値の説明	数値					
II	入館者数と来館者の満足度	来館状況	1	博物館	入館者数	30年度実績	154,482人	4	A		
						前年度実績	125,290人				
			2	特別展「恐竜ミュージアムinちば」	入館者数	30年度実績	52,776人	4			
						前年度実績	36,652人				
			3	季節展・トピックス展	入館者数	30年度実績	59,391人	4			季節展、トピックス展、生態園トピックス展の合計
						前年度実績	58,565人				
		展示の充実	4	常設展示	更新回数	30年度実績	53回	2	B		
						前年度実績	84回				
			5	特別展「恐竜ミュージアムinちば」	実施回数	30年度実績	1回	4			
前年度実績	1回										
6	トピックス展等	実施回数	30年度実績	48回	4	H30は、鉄道に関する巡回展示28回を開催					
			前年度実績	18回							
総合的な満足度	7	企画展「恐竜ミュージアムinちば」	アンケート満足度「とても良かった」+「良かった」の割合	30年度実績	87%	4	A				
				前年度実績							
				前年度実績							
大項目IIの総合評価(A~D)							A				
博物館コメント	特別展「恐竜ミュージアムinちば」が、本館入場者では過去最高の集客があったほか、春の展示「房総の鉄道物語」をはじめ、季節展も好評を得た。										
III	財源の確保	入場料	1	入場料収入	達成率	30年度実績	164.38%	4	A	年度当初見込みに対する達成率を評価	
						前年度実績					
		外部資金	2	外部資金の獲得	件数	30年度実績	27件	3			
						前年度実績	29件				
大項目IIIの総合評価(A~D)							A				
博物館コメント	特別展での収入が、歳入予算を大きく上回った。										
IV	広報活動の積極的な展開	広報情報発信	1	HP等の情報発信	アップ数	30年度実績	1045回	4	B	更新数+情報追加数	
						前年度実績	1021回				
			2	HPでの利用状況	アクセス数	30年度実績	218,685件	2			
						前年度実績	286,144件				
			3	報道機関への情報発信	取材件数	30年度実績	128件	4			取材報告+報道発表
						前年度実績	122件				
大項目IVの総合評価(A~D)							B				
博物館コメント	報道機関への発信は例年並みである。情報発信数は例年並みであるが、アクセス数は減少傾向にある。										

分類	大項目	中項目	小項目				達成状況	総合評価	備考
			上段:達成値(H30) 下段:目標値(H30)]		値の説明	数値			
V	学校及び地域(関係団体)との連携・協働	学校との連携	1	学校利用受入	学校数	30年度実績	96校	4	8
					前年度実績	95校			
			2	入館者数	30年度実績	7,289人	3	B	
					前年度実績	8,003人			
			3	生徒・児童	入館者数	30年度実績	38,110人		
		前年度実績			24,115人				
		4	博学連携(幼小中高への出前講座等)	学校数	30年度実績	22校	3		
				前年度実績	26校				
		5	利用者数	30年度実績	1431人	3			
				前年度実績	1,575人				
地域関係団体との連携	6	団体数	30年度実績	138団体	4	A			
			前年度実績	97団体					
	7	連携・共催(大学、NPO等)	利用回数	30年度実績	152回		4		
			前年度実績	118回					
	8	利用者数	30年度実績	5,302人	4				
			前年度実績	3,607人					
9	サークル活動	利用人数	30年度実績	720人	3				
		前年度実績	890人						
10	ボランティア活動	活動延人数	30年度実績	131人	3				
		前年度実績	139人						
大項目Vの総合評価(A~D)							A		
博物館コメント	学校との連携は、おおむね昨年並みである。地域関係団体との連携は、人数的には減少しているが、団体数は増加している。								

分類	大項目	中項目	小項目				達成状況	総合評価	備考	
			上段:達成値(H30) 下段:目標値(H30)]		値の説明	数値				
VI	教育・普及活動	来館状況	1	ミュージアムトーク	参加者数	30年度実績	3,275人	4	A	
						前年度実績	2,044人			
			2	講座	講座観察会(館主催)	参加者数	30年度実績	2,289人		4
							前年度実績	1,746人		
			3		展示関連行事	参加者数	30年度実績	3,007人		4
							前年度実績	2,060人		
			4		体験イベント	参加者数	30年度実績	1,066人		1
							前年度実績	3,348人		
		5	体験教室	中央博調査隊・森の調査隊	参加者数	30年度実績	2,656人	3	C	団体利用者+個人利用者
						前年度実績	3,348人			
		6								
		7	自然誌フェスタ		参加者数	30年度実績	838人	3	B	
						前年度実績	1,016人			
		8	山のフィールドミュージアム行事(注:館外)		参加者数	30年度実績	395人	3		
						前年度実績	433人			
		9							講座ごとにアンケートは実施していないため未記入	
		10								
11										
12										
13										
14										
15										
16										
	利用状況		相談件数(来館、メール、電話等)	利用件数	30年度実績	225件	4	A		
					前年度実績	186件				
大項目VIの総合評価(A~D)							B			
博物館コメント	体験事業は昨年に比べ参加人数が少ないが、館主催の講座等の利用者はめざましく増加しており、講座や体験事業の参加者数数は昨年とほぼ同じである。特に展示関連行事やミュージアムトークへの参加者が増加している。自然誌フェスタや山のフィールドミュージアム事業の実績はほぼ横ばいである。									

分類	大項目	中項目	小項目			達成状況	総合評価	備考			
			上段:達成値(H30) 下段:目標値(H30)]		値の説明				数値		
Ⅶ	人材育成と安全管理	実習 研修	1	博物館実習		30年度実績	16人	2	H29～教員の専門部会の利用は含めない。		
						前年度実績	24人				
			2	教員等の研修		30年度実績	233人	3			
						前年度実績	244人				
		3	職場体験		30年度実績	62人	4				
					前年度実績	54人					
		4	インターンシップ		30年度実績	24人	3				
					前年度実績	27人					
		安全管理	5	研修会の開催	実施回数		30年度実績	1回		4	A
							館の計画	1回			
6	防災訓練実施等		実施回数		30年度実績	1回	4				
					館の計画	1回					
大項目Ⅶの総合評価(A～D)						A					
博物館コメント	実習や研修はそのクオリティーを維持するため、受け入れ人数を調整しながら行っている。										

分類	大項目	中項目	小項目			達成状況	総合評価	備考
			上段:達成値(H30)	下段:目標値(H30)]	値の説明			
Ⅷ	観光資源としての活用	観光連携	1	県外来館団体入込	30年度実績	20団体	2	B
					前年度実績	26団体		
			2		30年度実績	843人	2	
					前年度実績	1,097人		
			3	外国人来館入込			/	
			4		30年度実績	235人	4	
					前年度実績	207人		
大項目Ⅷの総合評価(A~D)						B		
博物館コメント	総合評価はCであるが、県外からの来館者や外国人は、変動はあるが3年間ほぼ同じレベルの実績である。							
総合評価(A~D) [各達成度の平均]						A		
総合評価と次年度への対策	全体的に、例年通りの実績を維持している。企画展や特別展をはじめ、展示の内容は入館者数等への影響が大きく、今後とも魅力的で質の高い展示事業の推進と適切な情報発信に努めていく。体験事業については、対象やそのほかの講座等とのバランスを考え、開催回数や内容などを検討していく。							